

ご家庭でできる耳の聞こえと発達のチェックリスト

赤ちゃんはいろいろな音を聞いたり、声を出したりして話し始めるための準備をしています。

新生児聴覚検査で「パス（Pass）」の場合でも100%保証するものではありません。日常生活の中でお子様の様子を観察することが大切です。

このチェックリストは岡崎市の母子健康手帳にも掲載しています。お子様の月齢に合わせてチェックしましょう。御心配があればかかりつけ医（小児科・耳鼻咽喉科）や保健所に御相談ください。

月 齢	チェック項目
3か月頃	☐ 1 大きな音に驚く ☐ 2 大きな音で目を覚ます ☐ 3 音がする方を向く ☐ 4 泣いているときに、声をかけると泣きやむ ☐ 5 あやすと笑う ☐ 6 話しかけると、「アー」「ウー」などと声をだす
6 か月頃	☐ 1 音がする方を向く ☐ 2 音が出るおもちゃを好む ☐ 3 両親など、よく知っている人の声を聞きわける ☐ 4 声を出して笑う ☐ 5 「キャッキャッ」と声を出してよろこぶ ☐ 6 人に向かって声を出す
9 か月頃	☐ 1 名前を呼ぶとふりむく ☐ 2 「イナイイナイバー」の遊びを喜ぶ ☐ 3 叱った声「ダメッ!」「コラッ!」などというと、手を引っ込めたり、泣き出したりする。 ☐ 4 おもちゃに向かって声を出す ☐ 5 「マ」「パ」「バ」などの音を出す ☐ 6 「チャ」「ダダ」などの音を出す
12 か月頃 ☐	☐ 1 「ちょうだい」「ねんね」「いらっしゃい」などのことばを理解する ☐ 2 「バイバイ」のことばに反応する ☐ 3 大人のことばをまねようとする ☐ 4 意味のあることばではないが、さかんにおしゃべりをする ☐ 5 意味があることばを1つか2つ言える （食べ物のことを「マンマ」、おかあさんを「ママ」など） ☐ 6 単語の一部をまねて言う
1 歳6 か月頃	☐ 1 絵本を読んでもらいたがる ☐ 2 絵本をみて知っているものを指す ☐ 3 簡単ないつけがわかる（「その本を取って」「このゴミを捨てて」など） ☐ 4 意味があることばを1つか2つ言える ☐ 5 意味があることばを3つ以上言える ☐ 6 絵本をみて知っているものの名前を言う